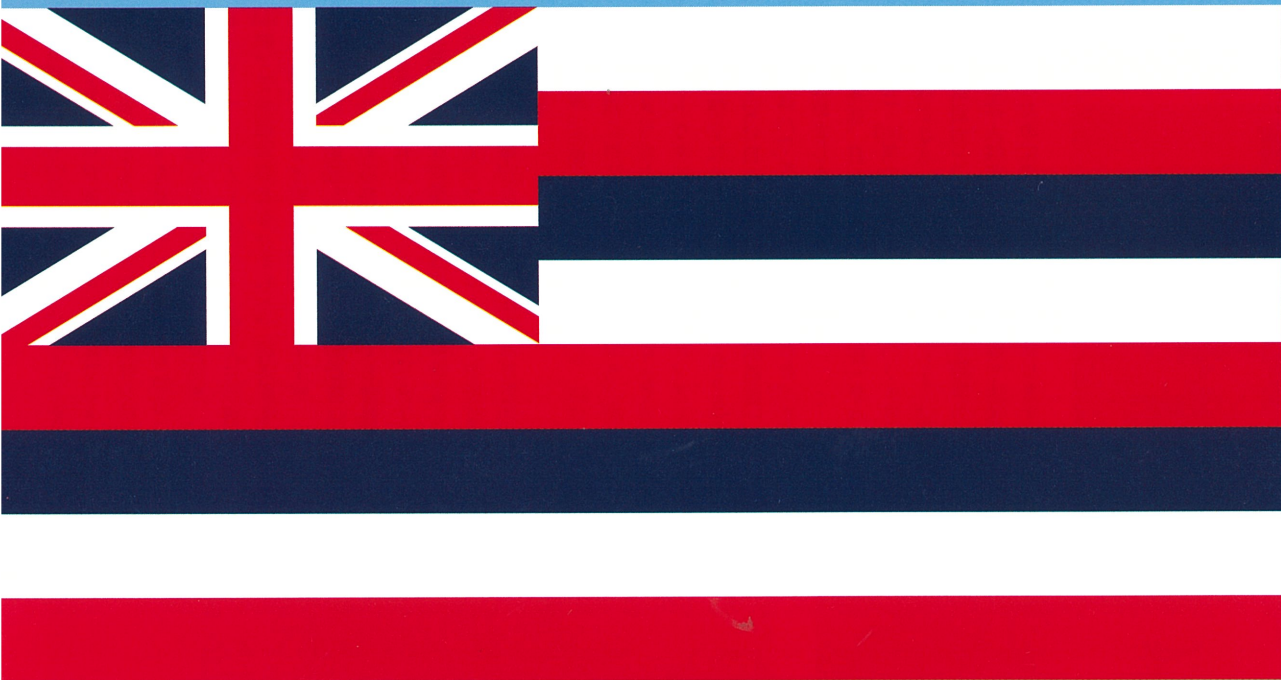




VISCOUNT T. B. TORII AND THE KINGDOM OF HAWAII
— FROM THE IWAKURA MISSION TO THE CONSUL IN HAWAII —

明治拾八年に於ける布哇砂糖耕地の情景 D.M.三井製糖株式会社

子爵 鳥忠ハ王
居文
と
国

壬生町合併70周年記念

岩倉使節団
から
ハワイ
領事へ

2025年
11月8日(土)
12月21日(日)

〔休館日〕月曜日(祝日の場合は開館)〔観覧料〕無料
〔主催〕蘭学のまち旧壬生城下活性化実行委員会

〒321-0225 栃木県壬生町本丸1-8-33
(東武宇都宮線 壬生駅下車 壬生城址公園内)
TEL 0282-821854

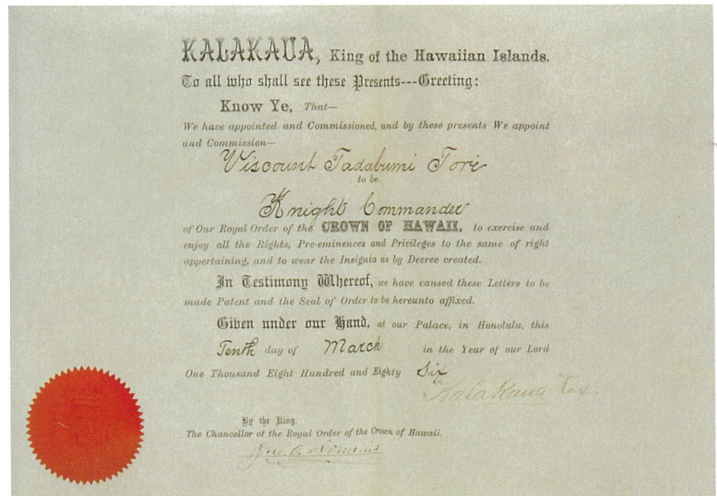
壬生町立
歴史民俗
資料館



- 1 ハワイ国王カラカウア肖像
- 2 留学時代 鳥居忠文肖像 鳥居会
- 3 日本国総領事館写真
- 4 カラカウア49歳の誕生日のフラダンス写真
- 5 鳥居忠文
- 6 布哇国王ナイトコマンダー辞令

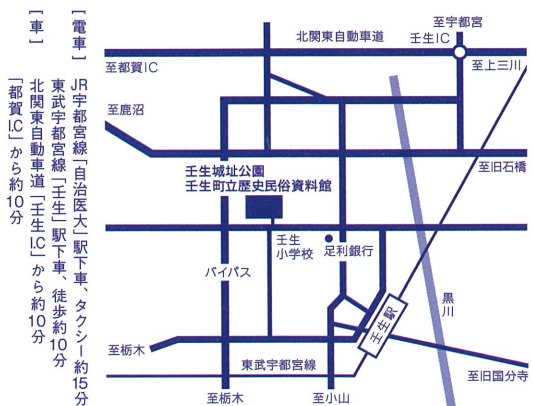


4



5

壬生町立歴史民俗資料館
 〒321-0225 栃木県壬生町本丸1-8-33
 (東武宇都宮線壬生駅下車、壬生城址公園内)
 TEL 02822828544



子爵鳥居忠文のハワイ王国



2

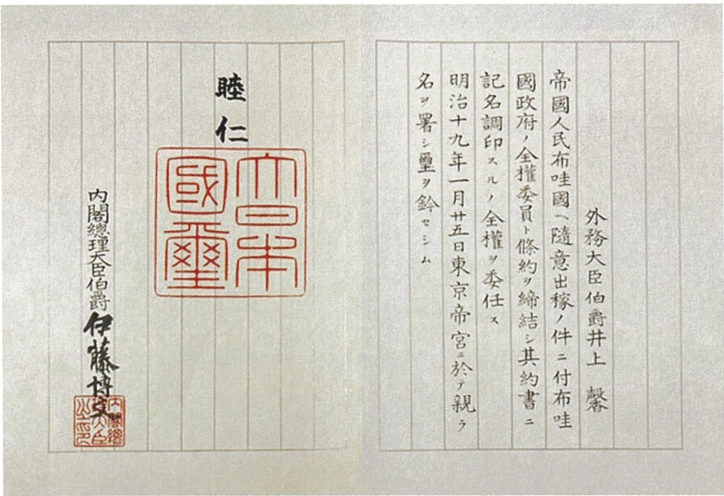
民事業を進めました。
 そして今年、日本人初の「官約移民」がハワイに上陸して140年の節目に、後に在ハワイ日本総領事代理となる忠文が、知藩事として「藩」を治めた統治力と、「留学」で培った語学力を活かし、日本人移民の労働条件の改善や生活環境の向上のために尽力した功績を紹介します。

多くの観光客が訪れる「リゾート地・ハワイ」。そのハワイが壬生町とゆかりがあることをご存知でしょうか。江戸幕府の終焉とともに、欧米諸国と対等な関係を築くべく新体制となった日本で、知藩事から留学生、そして外交官として活躍した人物が鳥居忠文です。壬生藩主・鳥居忠孝の四男として誕生した忠文は家督を相続し、24歳で壬生藩知事となりました。廃藩置県に伴い知藩事を免ぜられると司法省に出仕しますが、海外視察のため1カ月で退官します。当時、新政府は海外留学を奨励し、華族の将来の方針のなかでも海外留学の意義が強く要請されていました。明治4(1871)年、留学熱が高まるなか岩倉使節団の同行留学生として渡米し、マサチューセッツ州のアンドバー神学校及びアマースト大学等で学びながら、12年の滞米生活を過ごしました。

帰国後、子爵を授かった忠文は外務省に勤務し、ハワイ国ホノルル府を拠点に外交官人生を歩みました。当時のハワイ国は、アメリカとアジアの中継地としてアメリカ市場向けのサトウキビ栽培が盛んで、アジア人移民は労働力として望まれました。明治18(1885)年、ハワイ国の要請を受け日本政府公認の「官約移民」制度が始まり、忠文はハワイ王国との架け橋となつて移民事業を進めました。



3



6

「関連企画」
 ◎講演会
 「新政府派遣の岩倉使節団、そして外交官鳥居忠文とハワイ」
 講師 岩下哲典氏(東洋大学文学部教授)
 日時 2025年11月15日(土) 午後1時30分
 会場 壬生町城址公園ホール 研修室
 定員 80名
 ※下記の二次元コードよりお申し込みください

「ハワイアンデー」
 ◎アロハ・マルシェ
 ハワイのフード&ドリンク、グッズ、ワークショップ
 日時 2025年11月8日(土)
 午前10時~午後3時
 会場 城址公園(資料館前)

◎フラ・フェスタ
 ダンサー マウイスタジオレファ・リコ
 日時 2025年11月8日(土)、12月13日(土)
 各午後2時
 会場 資料館展示室(予約不要)

◎ギャラリー・トーク
 日時 2025年11月8日(土)、12月13日(土)
 各午後1時30分
 会場 企画展示室入口(予約不要)